

先輩からのメッセージ

情報技術科3年 野中 泉維 (千葉市立幕張本郷中学校)

進路先: NTT-ME

○千葉工業高校の魅力

千葉工業高校は、実習や専門科目を通して「手を動かしながら学べる」ことが大きな魅力です。機械・電気・情報・化学・理数など幅広い分野に触れられ、資格取得のチャンスも多く、将来に直接つながるスキルが身につきます。行事や部活動も活発で、自分の得意をのびし仲間と成長できる環境が整っています。工業を学びたい、技術を身につけたい人にとって挑戦と可能性にあふれた学校です。

○高校生活で力を入れてきたこと

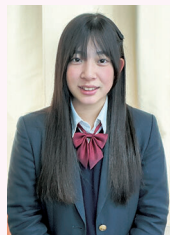
高校生活では3年間、課題探究型キャリア教育ゼミに行っていました。小中学生にロボットを使いプログラムを教えるというものなのですが、何事にも根気強く立ち向かうことの大切さを知りました。言葉のニュアンスが上手く伝わらず挫折しそうになることも多くありました。しかしそこで挫折するのではなく、理解するまで先生に聞いたり、授業の展開を分析してみたりすることで成功させることが出来ました。

○中学生へのアドバイス

工業高校は自分の「好き」を形にできる場所です。授業は難しく大変な時もありますが、挑戦すればするほど必ず力になります。先生方も味方になってくれます。専門知識だけでなく、人との関わり方や責任感も自然と身につくと、学校生活を送る中で感じました。失敗を恐れずに、興味のあることへ思いきり飛び込んでください。夢中になれる経験が、将来の自信に変わります。

○卒業後の進路希望

私は、NTT-MEという会社に内定を頂きました。来年から社会人になることが決まり、内心不安があります。しかし入社までに必要な知識や、資格試験のための勉強に励み、少しでも自分を持って入社できるようにしたいと考えています。



在校生

令和4年度 工業化学科卒業 苺澤 望夢 (千葉市立おゆみ野南中学校)

日本大学 生産工学部

○千葉工業高校の魅力

千葉県立千葉工業高等学校の魅力は、早い段階から専門的な学びに取り組める点だと思います。1年生の頃から実習を通して専門知識や技術に触れられるため、将来の進路を具体的に考えやすくなります。他校よりも実践的な経験を積めることが、大きな強みだと感じます。

○高校生活で力を入れてきたこと

高校3年間を振り返ると、私が力を入れたのは勉強と生徒会活動です。1年生の頃から指定校推薦での大学進学を目指していたため、普段の授業を大切に、常に高い点数を取ることを意識して取り組んできました。また、生徒会として多くの人と関わる中で、周囲の意見をまとめたり、行事を運営したりする経験を通して、協調性やリーダーシップを身につけることができました。こうした経験は、これからの進路でも必ず活かせると感じています。

○中学生へのアドバイス

中学生へのアドバイスとして、工業高校では専門的な知識を多く学べる一方で、普通高校に比べて一般教科の授業が少ないという特徴があります。もし私のように大学進学を考えているのであれば、早めに進路を意識して行動することが大切です。専門科目に加えて普通教科も自分でしっかり学習し、計画的に勉強を進めることで進学の可能性が大きく広がります。

○大学生生活について

高校生活では、期限よりも早く課題を提出することを心掛けていました。その結果、大学に進学してからも、課題を早めに提出する習慣が身についているおかげで、効率的に学業に取り組むことができています。



卒業生 (進学)

令和6年度 情報技術科卒業 黒須 惇弘 (千葉市立生涯中学校)

コスモ石油株式会社 千葉製油所

○千葉工業高校の魅力

千葉工業高校は、求人数が豊富で、先生方のサポートも非常に手厚く、自分に合った就職先を見つけやすい環境でした。また、インターシップや企業見学に参加できるので、実際の職場を体験することにより、進路の見通しを立てやすくなります。さらに、履歴書作成の指導や面接練習も先生方が丁寧に教えてくださったので、落ち着いた気持ちで入社試験に臨めて、希望の就職先につながりました。

○高校生活で力を入れてきたこと

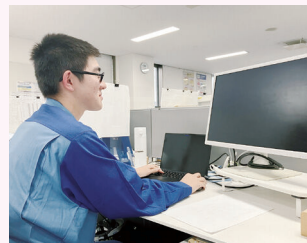
私が高校生活で力を入れたことは、電気工事士などの資格取得に向けた勉強です。授業の延長線上に資格があり、学んだ内容をそのまま活かせる場面が多くありました。先生方も資格を取得されていて、わからないことは先生にすぐ相談できる環境だったので、前向きに挑戦することができました。合格できなかったときも、あきらめずに挑戦を続けたことで、少しずつ理解が深まり、自信につながったと感じています。

○中学生へのアドバイス

実験や実習が好きなお人へは、手を動かして学べる工業高校が向いていると思います。多くの人が普通科高校へ進学する中、工業高校へ進学することへ不安を感じていましたが、回路、測定、プログラミングなどの専門科目が、自分に合っていたようで、苦手な普通科科目が減ったこともあり、楽しく過ごすことができました。高校選びでは偏差値だけでなく、自分が前向きに取り組める学校を選べば、充実した三年間になると思います。

○現在の仕事について

石油精製工場(製油所)で、電気のメンテナンスエンジニアとして現在は働いています。高校で学んだ電気の基礎や資格取得の経験が、今の仕事の土台になっています。高校の実習や課題研究で、思った通りにいかないとき、原因を探って試す中で、考え続ける姿勢が身に付き、仕事の上でも役立っていると思います。まだ知らないことも多いですが、高校時代の経験を活かしながら、できることを増やし、社会に貢献できる技術者を目指しています。



卒業生 (就職)